

資産運用業の発展に向けて

2020年3月19日

一般社団法人 日本投資顧問業協会
会長 大場昭義

国際金融都市とは

世界の Information と Intelligence を得られるところ



世界の情報が集まるところ

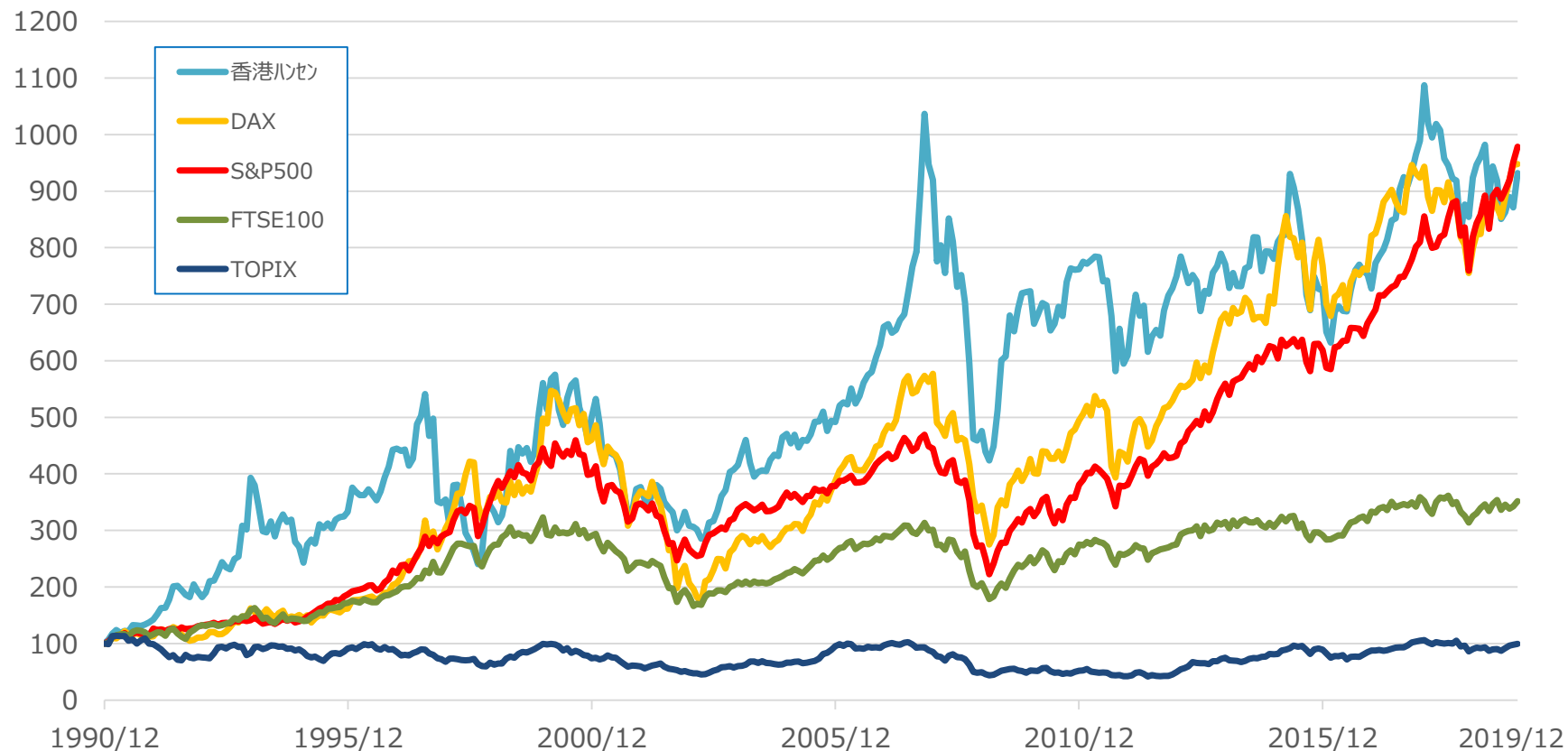


リターンが期待できるので、世界の資金が集まり、そこで運用されている



東京が国際金融都市になるためには、東京マーケットからのリターンが必要
世界の運用会社のトップが情報を求めて東京に集まる

世界の株式市場の動向（2019年12月末まで） （1990年12月末 = 100）



	1990年12月末	1995年12月末	2000年12月末	2005年12月末	2010年12月末	2015年12月末	2019年12月末
香港ハセ	100	333	499	492	762	725	932
DAX (独)	100	162	460	387	494	768	948
S&P500 (米)	100	187	400	378	381	619	978
FTSE100 (英)	100	172	290	262	275	291	352
TOPIX (日)	100	91	74	95	52	89	99

資産運用業の高度化とは 1

➤日本国内における資産運用産業自体が高度化すること



➤資産運用業の高度化を担う運用会社に必要なこと

キーワード： フィデューシャリー、プロフェッショナリズム、クオリティ

- ✓運用会社の最も重要な使命 – 市民の健全な資産形成への貢献 – の再認識
- ✓業務内容や専門性（プロフェッショナリズム）を重視した人事と経営の独立性
- ✓運用会社におけるフィデューシャリーとコーポレートガバナンスに関する考え方の整理と理解
- ✓資産運用業務に関する理解 – 顧客重視の姿勢の徹底と組織への浸透

資産運用業の高度化とは 2

➤ 資産運用業の発展に向けた課題

- ✓ 国内マーケットからのリターン改善
- ✓ 低報酬からの脱却
- ✓ プロフェッショナル人材の育成
- ✓ 運用会社のガバナンス
- ✓ リテラシーの向上